

—記者発表資料—

平成23年11月4日

日本下水道事業団

(1) 優良工事表彰について

日本下水道事業団（JS）は、当事業団が発注し前年度に完成した工事に関し、その施工が優秀であって他の模範となる工事を毎年度優良工事として選定し、当該工事の施工業者を表彰することにより、施工業者の育成及び事業の円滑な推進を図っています。

平成23年度表彰における優良工事は別添資料-1及び2のとおりであり、当該工事の施工業者を日本下水道事業団表彰規程に基づき、平成23年11月8日（火）に当事業団本社において表彰します。

なお、今回の優良工事選定の対象となった完成工事及び選定された工事の件数は、次のとおりです。

選定対象工事件数及び優良工事件数

工 種	対象となった工事の件数	優良工事件数
土木建築工事	164	4
機 械 工 事	248	5
電 気 工 事	201	2
合 計	613	11

【お問い合わせ先】

日本下水道事業団

事業統括部 事業課長 長尾 英明

〒160-0004

東京都新宿区四谷三丁目3-1 富士・国保連ビル

TEL: 03-6361-7829 (ダイヤルイン)

FAX: 03-3359-6370

別添資料-1 優良工事一覧表

番号	委託団体名	工事名	工期自	工期至	請負金額 (税込:円)	請負者名	総合事務所
1	北海道 斜里町	斜里町斜里終末処理場 水処理設備工事その3	平成21年9月8日	平成23年1月25日	53,004,000	天内工業株式会社	北海道
2	山形県 長井市	長井市公共下水道管理センター 電気設備工事その10	平成21年10月7日	平成23年3月18日	120,907,500	株式会社東芝	東北
3	栃木県 小山市	小山市小山水処理センター 建設工事その8	平成20年10月11日	平成22年12月15日	1,275,781,500	フジタ・板橋特定建設共同企業体	関東・北陸
4	千葉県 習志野市	習志野市津田沼浄化センター 水処理設備工事その6	平成21年10月6日	平成23年3月18日	361,599,000	三機工業株式会社	関東・北陸
5	神奈川県 鎌倉市	鎌倉市七里ガ浜ポンプ場 水処理設備工事(ポンプ設備工事)	平成21年12月15日	平成23年3月30日	316,480,500	株式会社鶴見製作所	関東・北陸
6	愛知県 春日井市	春日井市南部浄化センター 建設工事その11	平成21年10月28日	平成23年2月25日	910,297,500	フジタ・河村特定建設共同企業体	東海
7	和歌山県 みなべ町	みなべ町みなべ浄化センター 建設工事その5	平成21年10月10日	平成23年3月15日	445,767,000	浅川・梶特定建設共同企業体	近畿・中国
8	岡山県 備前市	備前市備前浄化センター 電気設備工事その13	平成21年10月6日	平成22年12月17日	386,347,500	日新電機株式会社	近畿・中国
9	山口県 山口市	山口市浄水センター 水処理設備工事その14	平成21年10月21日	平成22年12月17日	513,051,000	JFEエンジニアリング株式会社	近畿・中国
10	香川県 観音寺市	観音寺市下水浄化センター 汚泥処理設備工事その5	平成21年12月10日	平成22年12月28日	82,351,500	藤吉工業株式会社	四国
11	熊本県 菊池市	菊池市浄水センター 建設工事	平成21年9月25日	平成23年2月28日	207,553,500	緒方・八方特定建設共同企業体	九州

別添資料－２ 優良工事紹介

１．斜里町斜里終末処理場水処理設備工事その３

〔工事概要〕

斜里終末処理場は昭和 62 年 10 月に供用開始し、全体計画処理水量 6,105 m³/日、既設処理水量 6,105 m³/日の処理能力である。

今回は、既設 6,105 m³/日相当の主ポンプ設備、送風機設備、消毒設備を中心とする改築・更新工事である。

〔選定理由〕

本工事は、機械設備工事と建築工事の合体工事で施工箇所も多岐にわたる工事であり、既設施設の停止時間を最小限とするため緻密な作業手順書を作成し運転管理に支障をきたすことなく施工を行った。また、狭隘な既存施設内で可能な限りの管理導線を考慮した施工を行い維持管理性の向上を達成した。

以上のように、施工条件が極めて困難な工事を、優れた技術により克服し、特に優れた本工事を優良工事として選定した。

２．長井市公共下水道管理センター電気設備工事その 10

〔工事概要〕

長井市公共下水道管理センターは、1988年4月に供用を開始し、全体計画能力は、日最大汚水量 15,000 m³/日であり、現在は、約 11,250 m³/日の処理を行っている。

今回の工事は、沈砂地・ポンプ室に係わる設備の再構築を行ったものである。

〔選定理由〕

本工事では、開口部や仮設機械設備の周囲へ「音声警報機」などを設置し積極的な安全管理の取り組みを行い、労働局長から「快適職場推進計画認定事業場」の認定を受けるとともに労働環境や安全管理の向上に努めた。また、維持管理側の運転管理への影響を最小限にするために作業工程、作業手順に工夫を凝らし工事期間の短縮（1.5ヶ月）を行った。

以上のように、創意工夫と工期短縮への取り組みにおいて、特に優れた本工事を優良工事として選定した。

３．小山市小山水処理センター建設工事その 8

〔工事概要〕

小山水処理センターは昭和 51 年 6 月に供用開始し、全体計画能力 66,900 m³/日(12 池)、既設 33,450 m³/日(6 池)の処理能力である。

本工事は、11,150 m³/日(2 池)の水処理施設を増設する土木建築工事である。

〔選定理由〕

本工事では、現場代理人及び監理技術者に経験豊かな人員を配置し、細心の事前調査や最善の提案、そして委託団体及び維持管理者との綿密な事前協議を行い、懸案事項の洗い出し及び早期解決を図りながら、常に積極的な安全対策を行い、運転管理への影響を最小限に抑え施工し、無事故かつ工期を短縮させて工事を完成させた。

以上のように、当該工事の施工中における安全管理に対する対応が特に優れていた本工事を優良工事として選定した。

4. 習志野市津田沼浄化センター水処理設備工事その6

〔工事概要〕

津田沼浄化センターは、昭和59年6月に供用開始し、全体計画能力は78,300 m³/日であり、既設能力は59,640 m³/日である。

今回は、10,500 m³/日の高度処理対応水処理施設の新系列増設工事である

〔選定理由〕

本工事では、処理場の地域特性を理解し屋外機器等に塩害対策を行うとともに機器配置、配管ルートを再検討し管理動線を考慮した提案を積極的に行い、維持管理に配慮した品質の高い施設を施工した。

以上のように、創意工夫と維持管理性の向上の取り組みにおいて、特に優れた本工事を優良工事として選定した。

5. 鎌倉市七里ガ浜ポンプ場水処理設備工事（ポンプ設備工事）

〔工事概要〕

七里ガ浜ポンプ場は、昭和47年3月に供用開始した時間最大汚水量0.983 m³/秒（全体、既設、今回とも）の分流汚水中継ポンプ場である。

本工事は沈砂池設備、4台の主ポンプ設備、脱臭設備の改築更新が中心であるが、施設の老朽化に伴い土木・建築の改修工事、建築設備の改築更新工事を合わせた改築更新工事である。

〔選定理由〕

本工事では、仮設配管等の施工に創意工夫を行うとともに、運転管理者と綿密な打ち合わせを行った上で上流ポンプ場との運転調整を行い運転管理に支障をきたすことなく、安全に工事を完了させた。また、観光客が多いという環境の中で地元自治会に定期的に報告し工事の理解を図りながら、地元で配慮した施工を行った。

以上のように、当該工事の施工中における安全管理に対する対応が、特に優れた本工事を優良工事として選定した。

6. 春日井市南部浄化センター建設工事その11

〔工事概要〕

春日井市南部浄化センターは平成9年3月に供用開始し、全体計画能力52,500 m³/日、既設18,200 m³/日の処理能力である。

今回は、10,500 m³/日の水処理施設を増設する土木建築工事である。

〔選定理由〕

本工事では、現場から発生する産廃の削減を図る環境に配慮した計画を提案、実施したことで大幅な工費削減を達成した。また、現場安全対策に更なる工夫を行うことで施工効率を改善し、遅滞無く無事故で完成した。さらに、日本土木工業協会主催の「100万人の市民現場見学会」の会場として地元で下水道をPRし魅力アップを図った。

以上のように、優れた創意工夫により、工事費の削減を達成した本工事を優良工事として選定した。

7. みなべ町みなべ浄化センター建設工事その5

〔工事概要〕

みなべ浄化センターは、平成14年10月に供用を開始し、全体計画能力6,300 m³/日、既設2,500 m³/日の処理能力である。

今回は、3,800 m³/日の水処理施設を増設する土木建築工事である。

〔選定理由〕

本工事は、施工現場がみなべ町役場や JR きのくに線に隣接していることから環境に配慮した施工計画をたて、低騒音、低振動工法を採用し、資機材の搬入は休日に行うなど決め細やかな工程調整を行い、また、周辺環境の美化につとめるなど、地元と良好な関係を構築し施工を行った。また、供用開始後も多くの地元住民の目に触れる施設となることから、コンクリート構造物のクラックを防止し水密性を高くする添加剤の採用をするなど、コンクリート打設に多くの技術提案を行い非常に良い出来ばえの高い品質の工事となった。

以上のように、当該工事の施工中における周辺環境への対応、魅力アップ活動が特に優れた本工事を優良工事として選定した。

8. 備前市備前浄化センター電気設備工事その13

〔工事概要〕

備前市備前浄化センターは昭和 62 年 3 月に供用開始し、全体計画処理能力 14,000 m³/日、既設 7,470 m³/日の処理能力である。

今回は監視制御設備、運転操作設備、計装機器といった電気設備工事のほか、送風機設備、用水設備、汚泥濃縮設備といった機械設備工事、水処理施設の一部を更新する工事である。

〔選定理由〕

本工事は、水処理の一部及び中央監視制御設備の更新を行う工事である。創意工夫により監視制御設備の停止を最小限とした施工を行った。また、運転管理者と綿密な協議を行い、懸案事項を事前に整理し、早期の解決を図りながら要望を取り入れ維持管理に配慮した施工を行った。

以上のように、創意工夫と維持管理性の向上への取り組みにおいて、特に優れた本工事を優良工事として選定した。

9. 山口市浄水センター水処理設備工事その14

〔工事概要〕

山口市浄水センターは昭和 56 年 12 月に供用開始し、全体計画処理能力 65,000 m³/日、既設 55,050 m³/日の処理能力である。

今回は、昭和 56 年 12 月の供用開始当初から稼働していた No.6・7 系水処理施設（10,000 m³/日）を高度処理に対応する施設に再構築する工事及び脱臭設備、用水設備の増設工事である。

〔選定理由〕

本工事では、稼働している施設に影響がないように運転管理者と打ち合わせの上、綿密な作業手順書を作成し、限られた時間での施工を行った。また、創意工夫により現場に適応した仮設工事の立案や維持管理性を考慮した提案を行い、維持管理性を向上させた品質の高い施設を施工した。

以上のように、創意工夫と維持管理性の向上への取り組みにおいて、特に優れた本工事を優良工事として選定した。

10. 観音寺市下水浄化センター汚泥処理設備工事その5

〔工事概要〕

観音寺市下水浄化センターは、昭和 54 年 4 月に供用開始し、全体計画処理能力 22,600 m³/日、既設 13,000 m³/日の処理能力である。

今回は、汚泥処理設備の改築更新工事である。

〔選定理由〕

本工事では、創意工夫により汚泥ポンプの運転停止時間を短縮する施工方法を提案し、既施設への影響を最小限に抑え施工を行った。また、処理場の地域特性を理解し塩害対策を行うとともに、維持管理導線を考慮した機器設置とするなどきめ細かい施工を行い維持管理の向上を図った。

以上のように、創意工夫と維持管理性の向上への取り組みにおいて、特に優れた本工事を優良工事として選定した。

1 1. 菊池市浄水センター建設工事

〔工事概要〕

菊池市浄水センターは、昭和 58 年 10 月に供用開始し、全体計画処理水量 15,900 m³/日、既設処理水量 10,600 m³/日の処理能力である。

今回は、5,300 m³/日の水処理施設を増設する土木工事である。

〔選定理由〕

本工事では、設計条件に明示の無い既存施設との接続部の補強や採光ブロックを資材搬入口に改造して作業効率の改善を図るなど、維持管理者と綿密に協議調整を行いながら施工を進めた。また、J S熊本ブロック安全衛生推進会の副会長として、総会等の運営に対し積極的に活動し、県内の労働安全衛生の向上に大きな寄与を果たした。地元住民への対応は、場内だけでなく場外の清掃活動を行うなど自主的な活動を実施し評価を得て、JS に初めて委託した菊池市のお客様満足度を向上させた。

以上のように、当該工事の施工中における安全管理に対する対応が特に優れていた本工事を優良工事として選定した。

—記者発表資料—

平成23年11月4日

日本下水道事業団

(2) 優良設計表彰について

日本下水道事業団（JS）は、当事業団が発注し前年度に完了した基本設計及び基本設計の見直しを含む実施設計50件の中から、総合的品質が特に優れているものの他、難度の高い設計条件の克服、施設に求められる機能の達成・向上、コスト縮減、周辺環境との調和のいずれかにおいて、設計業者の技術力・創意工夫により優れた成果をあげた設計を毎年度優良設計として選定し、当該設計の受託業者を表彰することにより設計業者の育成及び事業の円滑な推進を図っています。

平成23年度表彰における優良設計は別添資料-3及び4のとおりであり、当該設計の受託業者を日本下水道事業団表彰規程に基づき、平成23年11月8日（火）に当事業団本社において表彰します。

選定対象設計件数及び優良設計件数

設計業務	対象となった設計の件数	優良設計数
実施設計（基本設計及び基本設計の見直しを含む）	50	2

【お問い合わせ先】

日本下水道事業団

事業統括部 事業課長 長尾 英明

〒160-0004

東京都新宿区四谷三丁目3-1富士・国保連ビル

TEL:03-6361-7829(ダイヤルイン)

FAX:03-3359-6370

別添資料-3 優良設計一覧表

No.	委託団体	業務委託名	工期自	工期至	委託業務料 (税込：円)	設計業者名	担当 設計センター
1	新潟県 新潟市	平成21年度 新潟市白根第1、第2排水区管路施設 実施設計業務委託	平成22年3月10日	平成22年12月10日	59,409,000	中日本建設コンサルタント株式会社	東日本
2	熊本県 熊本市	平成22年度 熊本市南部浄化センター 実施設計業務委託	平成22年11月3日	平成23年3月15日	16,800,000	日本水工設計株式会社	西日本

別添資料－４ 優良設計紹介

1. 新潟市白根 1 第、第 2 排水区管路施設実施設計業務委託

〔設計概要〕

本業務は、都市化の発展や集中豪雨による浸水被害の解消を目的とした新設雨水ポンプ場築造に伴い、白根第 1 及び第 2 排水区の管路施設の基本設計及び白根東 1 号雨水幹線の詳細設計を行うものである。

〔選定理由〕

本業務は、現在利用されている暫定ポンプ場や既設水路の利用方法の提案がなされ建設費の削減を図る経済性を考慮した路線選定設計が行われ、また、計画中の污水管の整備計画や、他事業者の水道管の計画にも配慮して、調整会議において占用位置や施工方法についても積極的に提案し、委託団体からも高い評価を得た。また、打合せでは写真や図を駆使しわかり易くすることで設計協議をスムーズに進め、確実な工程管理により工期内に成果品を取りまとめた。

以上により、優れた技術力で設計を行い、総合的品質が特に優れていた本業務を優良設計として選定した。

2. 熊本市南部浄化センター実施設計業務委託

〔設計概要〕

本業務は、熊本市南部浄化センターに建設する下水汚泥固形物燃料化の設計・建設・維持管理・運営（燃料買収）の一括発注に関する事業者選定支援を含む基本設計である。

〔選定理由〕

本業務は、下水汚泥固形物燃料化の設計・建設・維持管理・運営（燃料買収）の一括発注に関する事業者選定支援を含むもので、総合評価審査委員会、市内部の経営戦略会議、実施方針公表、入札公告など事業者決定へ向けたイベント日程が固められた中、スケジュールに遅滞することなく実施された。

事業期間 20 年という長い委託期間であるためコストを重視した事業者を選定したいという委託団体の要望や、本事業の対象外となる処理場全体の維持管理性をも考慮した実施方針案（リスク分担表）、要求水準書、契約書案等の作成を行った。また、応札者の幅広い技術提案審査の作業量が著しく多かったが、高い技術力でこれら業務をこなした。

以上により、優れた技術力で設計を行い、総合的品質が特に優れていた本業務を優良設計として選定した。

—記者発表資料—

平成23年11月4日

日本下水道事業団

(3) 功労者表彰について

日本下水道事業団（J S）は、当事業団の事業の発展に貢献された個人及び団体に対し、毎年度感謝の意を表することとしています。

本年は、長年にわたりその功績が顕著な個人32名及び2団体（別添資料参照）を日本下水道事業団表彰規程に基づき、平成23年11月8日（火）に当事業団本社において表彰します。

【お問い合わせ先】

日本下水道事業団

経営企画部人事課長 松田 英雄

〒160-0004

東京都新宿区四谷三丁目3-1 富士・国保連ビル

TEL:03-6361-7813(ダイヤルイン)

FAX:03-3359-6363

【外部功労者】 32名

氏名	主な経歴	表彰理由
いしくら あきお 石倉 昭男	前 札幌市清田区長	長年事業団の業務に御貢献
かめい しんご 亀井 伸吾	前 北海道空知総合振興局札幌建設管理部滝川出張所長	同上
おかだ ゆきお 岡田 由紀夫	前 岩手県県土整備部下水環境課総括課長	同上
くどう たくみ 工藤 巧	前 紫波町建設部長	同上
まつしげ たつり 松重 達則	前 千葉県県土整備部下水道課長	同上
たかはし ともゆき 高橋 文行	前 東京都下水道局担当部長	同上
みかみ けいしん 三神 景信	前 東京都下水道局担当部長	同上
かねこ としみち 金子 敏道	前 川崎市上下水道局南部下水道事務所長	同上
おぐち ゆうへい 小口 雄平	前 長野県環境部参事兼生活排水課長	同上
さんば ひろあけ 三羽 宏明	前 名古屋市上下水道局次長(技術本部長兼務)	同上
いしかわ けんいち 石川 憲一	前 名古屋市上下水道局施設部長	同上
たけうち ようじ 竹内 洋二	前 名古屋市上下水道局総務部長	同上
たけなか よしひろ 竹中 良博	前 一宮市水道事業等管理者	同上
あさの みつゆき 浅野 光幸	前 一宮市上下水道部長	同上
いがらし みなつぐ 五十嵐 源嗣	前 沼津市水道事業管理者	同上
みずぐち まさる 水口 優	前 沼津市水道部長	同上
なるせ よしのり 成瀬 良範	前 豊田市上下水道局長	同上
たいなか よしお 田井中 善雄	前 滋賀県下水道公社常務理事	同上
ひらが なおき 平賀 直樹	前 大阪市建設局南部下水道管理事務所長	同上
おおにし ひろたか 大西 啓隆	前 大阪市環境局施設部長	同上

氏 名	主 な 経 歴	表 彰 理 由
おおき つねまさ 大木 常正	前 堺市上下水道局下水道部長	長年事業団の業務に御貢献
きたの ひであき 北埜 秀明	前 堺市上下水道局下水道部副理事(施設移転・再生水担当)	同上
はまぐち てつお 濱口 哲雄	前 神戸市建設局下水道河川部長	同上
よしはら まさし 吉原 正	前 岡山市下水道局審議監(維持管理担当)	同上
みがき ふくお 三垣 福夫	前 倉敷市環境リサイクル局参与	同上
じがみ みつる 地紙 満	前 徳島市危機管理監	同上
しんかわ のぶお 新川 信夫	前 北九州市技術監理室長	同上
おおはら くにお 大原 邦夫	前 北九州市建設局下水道・河川担当理事	同上
おおやま たかとし 大山 孝利	前 北九州市建設局施設部長	同上
はこしま つぎお 箱島 次雄	前 福岡市水道局理事	同上
あべ しずお 阿部 静夫	前 福岡市城南区地域整備部長	同上
くわえ よしみつ 桑江 良光	前 沖縄県土木建築部宜野湾管理事務所長	同上

【外部功労者】 2団体

団 体 名	表 彰 理 由
真岡市(栃木県)	技術開発実験センター開所後の運営協力
松本市(長野県)	先進的技術の委託等 (水面制御装置の採用、消化ガス発電のケーススタディ実施)